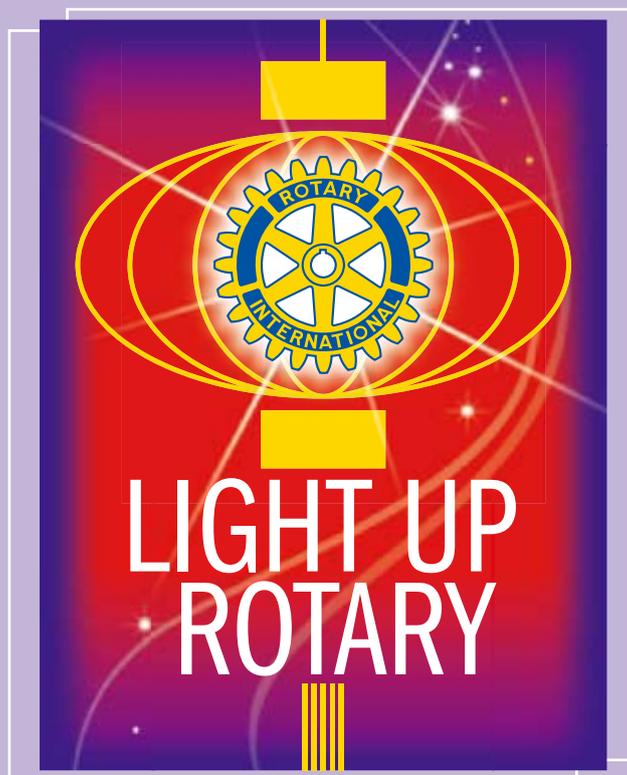


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014—2015 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

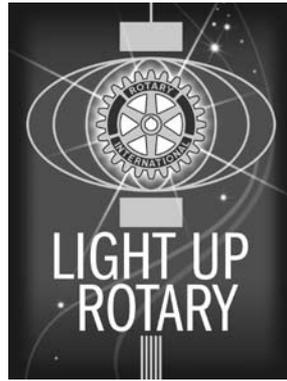
ガバナー月信 **4** 月号

Vol. **10**



国際ロータリー 第2660地区
2014—2015年度ガバナー

泉 博朗



2014-2015 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 4月号

CONTENTS

Vol.10

ガバナーメッセージ (雑誌月間)	1
雑誌月間にちなんで	2
第7組 インターシティ・ミーティング 報告	3
第5組 インターシティ・ミーティング 報告	4
第3組 インターシティ・ミーティング 報告	5
第2回 ロータリーファミリー合同地区献血 報告	6
米山奨学生終了式・歓送会 報告	7
ロータリー財団情報	8
ガバナー補佐が選ぶ 魅力ある奉仕活動 (IM7・8組)	10
コーディネーターニュース	16
米山奨学委員会／ロータリー財団	17
2015年2月度 会員数・出席報告	18
文庫通信	19
敬弔／お知らせ	20

雑誌月間に際して ロータリーの友で知るロータリー

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)



4月は雑誌月間であります。ロータリーの雑誌と言えば、日本では「ロータリーの友」が代表であります。読まれざるベストセラーとも言われていますが、最近の、(と申しますと以前から読んでいたように聞こえますが、ガバナー職をいただく前は、あまり、目を通していませんでした。)ロータリーの友は大変良くできていると思えました。

本当は以前からよかったのだと思いますが、特に、特集は中身が充実しています。特に10月号の「渋沢栄一から読み解く21世紀の経営者精神」は職業月間に合致し、一般の経営者のためにも面白いと思えましたので、20冊ほど購入し、入会しそうな方に配りました。公式訪問にも数冊、鞆に忍ばせ、例会見学者の方があれば、その場で、卓話の内容のタイミングに合わせ、進呈いたしました。その内、2名の方があとで入会されたようであります。今、10月号は手元に3冊しか残っておりません。

クラブ公式訪問では、入会していただきたい方々に、『ロータリーの国際性、奉仕活動、歴史、友好性を知っていただくために、「ロータリーの友」を活用して下さい』と申してきました。クラブのパンフレットも必要でしょうが、毎月200円で、カラー製版で、これほどの内容の雑誌は、ロータリーを知るために最適の雑誌ではな

いでしょうか。ロータリアンのみならず、ロータリーを知っていただきたい方々に対しても、有用な雑誌と思います。

また、皆様の投稿もお待ちしています。意外と掲載される機会が多いように思います。自クラブの活動が掲載されますと、大変PRになります。表紙に写真が掲載された、当地区会員もおられます。まさに、みんなで作る「ロータリーの友」であります。

もうひとつの雑誌は、この「ガバナー月信」であります。当地区の様々な活動が掲載されています。予算の関係上、皆様からの投稿やご意見を受けられないのが残念であります。また、今年度、初版の7月号は全会員に配布しましたが、それ以外はクラブの役員の方々にしか配布できないことも合わせて残念なことであります。

ガバナー月信は地区のホームページから見る事が出来ますので、是非ともご活用願えれば幸いです。

今や、ホームページも雑誌の一部であると思います。少しずつではありますが、「ロータリーの心と実践」など掲載を増やしております。

各クラブの奉仕活動も掲載しておりますので合わせてご活用をお願いいたします。

今こそ「ロータリーの友」出番

RI理事会の決定で雑誌月間は無くなりますが…



ロータリーの友 地区代表委員 **藤田 誠一郎**
(大阪帝塚山RC)

日頃は「ロータリーの友」をご愛読頂き有難う御座います。

又「友」に多数ご投稿いただき感謝申し上げます。お陰様で当地区は他地区に比べて投稿数はかなり上位にあります。今後とも継続して投稿のほどよろしくをお願いします。

さて昨年10月のRI理事会にて変更され、特別月間が次年度(2015年7月)より大きく変わります。

その中で「雑誌月間」が無くなりました。ガバナー月信で雑誌月間として取り上げるのも最後に成るかもしれません。83~84年度に特別月間が制定されて以来何度か変更、追加があったようですが今回の様な大幅な変更は前例がないようです。

「友」3月号の中にポール・ハリスの言葉を紹介しています「ロータリーが可能性を実験するためには、常に変化し、場合によっては大きな変化をしなければならない」。今回の特別月間の変更はロータリーがどんどん変化している姿の一部分なのかも知れません。

しかしロータリーの本質は変わるものではないと思います。時代時代に合わせてロータリー活動の方法が変化しているように思われます。雑誌月間が無くなるのは少しさみしい気がしますし、心配でもあります。

今こそ「ロータリーの友」出番

しかし大きく特別月間が変化した時こそ「ロータリーの友」の出番ではないでしょうか、今まで同様にロータリーに関する情報やロータリアン同士の触れ合いは元より、新しい月間について「友」を読んで頂ければ十分にロータリー情報を知る事が出来る。この様な変化をリアルタイムに情報を提供してくことこそ「友」の使命であり、ロータリアンとしてはますます手放せない雑誌になります。

「友」への投稿のお願い

友は皆様の投稿原稿によって作成されています。クラブでの各事業を、全国のロータリアンに知ってもらう良い機会です。是非ご投稿をお願いいたします。

ロータリアンにとって「ロータリーの友」の購読は義務とされています。しかし義務的に読むのではなく、「友」は毎年テーマ等変化をしています。読むポイントを決めて購読するのも長続きする秘訣とも言われています。

今後ともご購読頂きます様にお願いいたします。

第7組 インターシティ・ミーティング 報告

大阪心齋橋RC 会長 **松田隆光**

IM実行委員会 委員長 **鴻野精彦**
(大阪心齋橋RC)

テーマ：若さと国際性豊かなロータリー

日時：2015年1月31日(土) 13:15～17:00

主催：国際ロータリー第2660地区ガバナー泉博朗

参加クラブ：大阪フレンドRC、大阪南西RC、大阪御堂筋本町RC、大阪西南RC、大阪南RC、

大阪船場RC、大阪難波RC、大阪うつぼRC、大阪なにわRC、大阪心齋橋RC 以上10組

参加登録：255名 出席者数：221名

ホストクラブ：大阪心齋橋ロータリークラブ

会場：大丸心齋橋劇場(大丸心齋橋店北館14階)

今回の第2660地区のインターシティミーティングを、盛大に開催できましたことは、各参加クラブのお力添えがあったからこそ為し得た事と、心から深く感謝申し上げたいと思います。またこの素晴らしい発表の場、並びに親睦の機会を与えて下さった泉博朗ガバナー並びに7組の各クラブに厚く御礼申し上げます。

我々ホストクラブとして今回のIM開催にあたり、すべての意味でIMの原点に戻って考えることを念頭に、準備してまいりました。近年のIMの流れとして、基調講演に署名な講師を外部から招き、テーブルディスカッションをする形式を止め、長年にわたりご自身が奉仕活動を続けてこられたロータリアン、大阪船場RCの澤田宗久氏に「国際奉仕活動にかける思い」を講演いただきました。また「若さと国際性豊かなロータリー」をテーマに、ROTEXから「若者とロータリーの未来」、大阪フレンドRCのカンボジアへのプロジェクト、心齋橋RCとタイトンブリRCとの共同プロジェクトなど、発表をまじえてフォーラムを開催いたしました。

また「真の国際化とIM7組の役割」というテーマで、御堂筋本町RC、うつぼRC、心齋橋RCでパネルディスカッションを行うなどし、また隣接会場「友愛の広場」に於いては、第7組の各クラブの活動状況が一目でわかるよう

に展示ブースを設け、各クラブ間の友好が図れるように工夫いたしました。その節は各クラブの担当者様には多大なるご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

また休憩時には、ホストクラブとして会員とその家族によるお茶の接待をするなど、手作りによるおもてなしを心がけました。つまり、立案から開催に至る準備、当日スタッフとしてのお手伝い、演者に至るまで出来る限り総てを、身と心による奉仕の精神で行う事を目指しました。そのために会員の労力が非常に大きく負担となることを覚悟した上で、今回のIM開催の場を会員相互の親睦を図る絶好機と捉え、準備、実行、開催いたしました。

結果として、今回のIMの開催が成功裡に終えることが出来、クラブ内の会員相互の友情も深まり、絆が強くなったことは本当に喜ばしいことと、開催にあたり御協力いただいた関係各位に改めて感謝申し上げたいと思います。

今から45年前、我々心齋橋RCは1970年に大丸百貨店さんの食堂を例会場として出発致しました。今回のIMは我々にとって、あらゆる意味で原点に戻った企画であったと感じています。

最後に、IM開催にあたって特別な配慮を頂き最後までお付き合いいただいた「大丸」さんに心より御礼申し上げます。報告とさせていただきます。



第5組 インターシティ・ミーティング 報告

大阪北RC 会長 **栗本友和**

IM実行委員会 委員長 **鴻池一季**
(大阪北RC)

テーマ：「ロータリーに輝きを 大阪に元気を」
ホストクラブ：大阪北ロータリークラブ
日時：2014年2月7日(土) 14:00～19:30
場所：綿業会館(一般社団法人 日本綿業倶楽部)
出席者：第1部242名 第2部103名

かつて大阪は“東洋のマンチェスター”と呼ばれ、その繁栄を世界に誇っていました。

その矜持を込めて大阪が誇る大建築家渡辺節の設計のもとに造られた綿業会館で、往時を振り返り、私たちの愛する大阪をさらに元気にし、ロータリーにより一層の輝きをもたらすために私たちは今何をなすべきかを講演と討議を通じて考えたく「ロータリーに輝きを 大阪に元気を」を今年度の第5組のテーマとしました。

泉ガバナーの点鐘で始まった第1部では2つの基調講演を行っていただきました。

基調講演①の講師は、NHK時代に秀逸なドキュメント番組を多数手掛けられた経歴を有され、現在は「関西・大阪21世紀協会理事長」の任を担われ“水の都大阪”運動を提案・推進されておられる堀井良殷氏です。堀井氏には「歴史に学ぶ大阪の未来」との演題で講演を行っていただきました。同氏は、「なにわ大阪興亡史」と題する著書をお持ちで、その歴史について深い造詣から、大阪のアイデンティティーと矜持から「大阪を元気に」するための多くの

示唆に富むお話をお聞きすることができました。

基調講演②では、旧自治省でキャリアを積まれた後、観光庁長官等の要職を歴任され、現在は京都大学経営管理大学院特命教授に就任されている溝畑宏氏に、「大阪～関西のハブとして世界に挑戦」との演題のもとに講演を行っていただきました。溝畑氏は、官僚としての経歴だけではなく、Jリーグの大分トリニータの代表取締役を務められるという経歴もお持ちで、大阪の観光資源等に着目し、経営者的な視点を含めて、大阪をアジアのハブとなる都市にするための貴重な提言をいただきました。

立野ガバナーエレクトの乾杯で始まった第2部の着席、夕食懇談会では、第5組のロータリアン同士が卓を囲みながら「ロータリーに輝きを 大阪に元気を」もたらすにはどうすべきかをディスカッションしていただきました。

大阪を元気にして、ロータリアンの本分である職業奉仕に専心し、そしてロータリーに輝きを与えんと決意と熱気に溢れた懇親の場となりました。



第3組 インターシティ・ミーティング 報告

大東中央RC 会長 **岡市勝男**

IM実行委員会 委員長 **田中正美**
(大東中央RC)

ホストクラブ：大東中央ロータリークラブ

日時：2015年2月14日(土) 13:30～17:30

場所：大東市立市民会館 キラリエホール

参加人数：245人

テーマ：ひとりひとりの輝きで、あなたの地域を輝かそう

講師：角 淳一 氏

演題：笑って楽しく生きていく

第3組のインターシティミーティングのテーマは、泉博朗ガバナーが提唱されている「ひとりひとりの輝きで、あなたの地域を輝かそう」のテーマを引用させていただきました。第3組の各クラブからも担当委員に出席していただき、今回のIMの開催にあたりまして、ご協力とご理解をいただきました。厚く御礼申し上げます。

さて、ホストクラブとして、IM実行委員会を立ち上げ、何度も実行委員会を開き、準備を進めて参りました。ひとりひとりの委員が、そして会員が、それぞれ責任を持ってその役割を果たして、当日は生き生きとして輝いていました。

講演者の角淳一氏は、多くの病気を乗り越えて今なおニコニコと流暢なお話しぶりで、会場内を笑いに引き込みました。「自分の価値は『元気』です。『毎日全力』で『楽しく』生きています」と。いろいろな例えを引用しながら、楽しく生きていくことの大切さを話さ

れ、同年代のロータリアンの共感を得て、和やかな雰囲気でした。

第3組11クラブが一同に集まる年一回のIMは、各クラブメンバーの交友を深める機会でもあります。懇親会におきましては「久しぶり」「お元気でしたか？」の聲が飛び交い、笑顔、笑顔の中で、仲間として、より親交を深めることができました。

紆余曲折の準備の中で、成功への目標を持ち、行き届かぬ事が多かったとは思いますが、ホストクラブとしてのこの経験が、大東中央ロータリークラブが次の活動への取り組みの中で役立つことと信じています。ありがとうございました。



第2回 ロータリーファミリー 合同地区献血 報告

地区RA 代表 **北島一平**
(大阪御堂筋本町RAC)

今年度の地区献血は、

- 夏と冬の2回の献血で献血者500名
(1ヶ所50名×4ヶ所×年2回+α=500名)
- ロータリーファミリーとして、地区社会奉仕委員会、インターアクト、ROTEXとの共同開催を目的として、2660地区全体で取り組んでおります。

夏に行った第1回献血では、採血者261名を記録し、今回の献血で目標の献血者500名を目指しました。今回の献血の呼びかけも、前回同様4ヶ所(大日、難波、京橋、樟葉)で行いました。

当日は、早朝から各地にロータリアン、ROTEXの皆様にお越しいただき、ローターアクターと共に献血の呼びかけを行っていただきました。

皆様の献血、呼びかけのご協力のおかげで

- ・樟葉：受付…74名 採血…61名
- ・大日：受付…82名 採血…74名
- ・京橋：受付…90名 採血…68名
- ・難波：受付…60名 採血…52名

4ヶ所合計で受付306名、採血255名となりました。そして夏の採血者261名と今回の分を合わせますと516名となり、目標であった500人献血を見事達成することができました。

例年、冬の時期になると献血者数が減少する傾向にあり、今回の目標達成は厳しいと思われていました。しかし、今年度は「500人献血」というターゲットを掲げ、参加者がそのターゲットを共有し、目標に向かって取り組んだことで目標を達成できたと思っております。

ご協力いただきました泉ガバナーをはじめとした、当日お越しくださりましたロータリアンの皆様、地区社会奉仕委員会の皆様、ROTEXの皆様、誠にありがとうございました。

5月に開催される「ロータリーフェスティバル」でも献血活動を開催いたします。献血、呼びかけのご協力をぜひともよろしく願いたします。



米山奨学生終了式・歓送会 報告

米山奨学委員会 委員 **石井博章**

(吹田RC)

日 時：平成27年2月28日(土) 17:00~19:40

場 所：ハイアットリージェンシー大阪 ゲストハウス「ハーモニー」

参加者：若林紀男PG、岩田宙造PG、西邨智雄IM3組G補佐、磯田郁子地区研修委員、
何玉翠米山奨学生学友会(関西)会長、大阪ハイテクノロジー専門学校 山上直子様、
大阪日本語教育センター 辰馬玲様、大阪スクールオブミュージック専門学校 木村容子様、
近藤菜穂子米山奨学委員長、福田治夫副委員長、古城紀雄副委員長、田中隆弥副委員長、
西谷雅之委員、三木得生委員、北山治信委員、堀隆委員、島井宏子委員、岡部倫正委員、
吉馴茂子委員、鹿浦英毅委員、石井博章委員、クラブ会長、カウンセラー、
クラブ米山奨学委員長、学友会会員

2014年度米山奨学生終了式・歓送会が2月28日、ハイアットリージェンシーで行われた。本年度の終了生は29名であった。

終了式では近藤米山奨学委員長の歓送の言葉、米山奨学生への終了書の授与、奨学生を代表しアブデルアール・アハメド・マハムード・ムハンマド君(大東中央RC、エジプト)の終了生代表挨拶、若林PG(米山奨学会常務理事)の激励の挨拶があった。

「近藤米山奨学委員長の歓送の言葉」

奨学生は次の3つのことを習慣づけてより良い人生を歩んでほしい。

1つ目は目標をもつこと。2つ目は自ら進んで行動する。3つ目はまず相手を理解してから自分を理解してもらうこと。これからの人生で壁にぶつかることがあるが、一人で乗り越えることが難しいときはチームで乗り越えるようにしてほしい。そのためにも学友会組織を大切にしてください。そして、ロータリーの奉仕の精神を持ち続けてほしい。

「アブデルアール・アハメド・マハムード・ムハンマド君の代表挨拶」

今までお世話になったことに対し私たちは恩返しをしなければならぬ。これからも日本と自国の架け橋となるよう頑張っていきたい。

「若林PGの激励の言葉」

現在、米山奨学生のOB・OGが1万9000人いる。諸君はロータリーで学び大きな財産を作り上げた。全世界には1万9000人の諸君の先輩がいる。これ

からの人生ではロータリーの精神がきっと役に立つと確信している。ロータリーの会員はこれからも諸君を見守っているのだから、これからお世話になったクラブと密接な関係を続けて欲しい。

終了式の後、参加者全員で記念写真を撮り、歓送会を行った。岩田PGより祝辞と乾杯の音頭があった。会食の間には馬 恵英さん(大阪咲洲、台湾)からのスピーチがあり、何組かのお世話になったカウンセラーからの激励の言葉と奨学生のお礼の言葉の発表があった。最後に米山学友会(関西)の何玉翠会長から祝辞、福田次年度米山奨学委員長から閉会挨拶があり、「手に手つないで」を歌った後、お開きとなった。

「岩田PGの祝辞」

本年度は29名が終了式を迎えた。これからもロータリー精神を大事にし、ロータリーとの交流、学友同士の交流を大切にしたい。その上で、日本と諸君の国の架け橋となり、国際社会での活躍を期待している。



ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑 正信

(東大阪東RC)

【シェア会議報告】

2015-16年度のためのDDFシェア会議が2015年2月12日、泉 博朗ガバナー、岡部泰鑑地区財団監査委員会委員長、福家 宏次年度ロータリー財団部門顧問、立野純三ガバナーエレクト、松本進也ガバナーノミニー、本年度及び次年度地区財団部門各小委員会委員長、本年度グループリーダー、脇隆俊地区社会奉仕委員長、安井一男地区国際奉仕委員長、中山正隆次年度地区社会奉仕委員長、岩上高幸次年度地区国際奉仕委員長、樋口信治次年度代表幹事、宮里唯子財団副委員長、溝畑正信地区財団委員長が出席し、ガバナー事務所会議室において開催されました。

2015-16年度に使用できる資金は、寄付に基づくDDFが\$341,946.48(3年前の年次基金、これに恒久基金収益約\$23,000、2014-15年度の繰越金予想額約\$100,494.01が加算された金額)となります。

支出として、寄贈分野でポリオに\$20,000.00、ロータリー平和センターに\$20,000.00、DG1627798(地区補助金)に\$155,000.00、GG・奨学生のためのDDFに\$50,000.00、GG・人道的国際奉仕+VTTのためのDDFに\$140,000.00の配分が決まりました。

【学友の定義】

学友の定義が広がり、ロータリーの学友には、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、国際親善奨学金、グローバル補助金による奨学金、GSE、職業研修チーム、RYLA、ロータリー平和フェローを含む、全てのロータリープログラム参加者が含まれるようになりました。

ロータリー活動の参加経験がある学友は、ロータリーにとっての有力な入会候補者となるだけでなく、クラブや地区の行事における講演者、プロジェクトの参加者、財団への寄付者として、ロータリー活動や奉仕をサポートできます。

【学友委員会】

ロータリー学友の定義の変更を受け、7月1日より、地区学友委員会が設けられることとなりました。

【2014-15年度学友人道奉仕世界賞】

2014-15年度の学友人道奉仕世界賞はジョンズ・ホプキンス大学医学部准教授を務める精神科医、ジータ・ジャヤラムさんに、最優秀学友会賞は、第4920地区の学友会に授与されることとなりました。

表彰式は、2015年6月8日サンパウロで開かれるロータリー国際大会の本会議で行われます。

【ポリオ症例数】

2015年3月3日現在のポリオ症例数です。

	2015年1月1日~3月3日	2014年
アフガニスタン	1	28
パキスタン	13	305
ナイジェリア	0	6
ポリオ常在国以外		
エクアトリアル・ギニア	0	5
イラク	0	2
エチオピア	0	1
カメルーン	0	5
ソマリア	0	5
シリア	0	1
世界合計	6	358

【2014-15年度地区補助金】

2014-15年度地区補助金DG1518887の最終報告書はロータリー財団に受理され、本補助金はこれをもって終了となりました。

参加資格認定手続きで署名しました地区の覚書(MOU)に従って、地区は補助金活動の報告書と領収書を保管します。地区財団活動資金(DDF)の用途を報告致します。

地区補助金クラブ申請実績 13-14年度 申請 / 14-15年度 実施

(US\$=¥102)

	クラブ名	活動の種類	活動内容	活動の実施地	地区補助金 (US\$)	プロジェクト総予算
1	大阪リバーサイド	災害復興	被災中学校の生徒を遊園地に招待	日本	5,883	28,504
2	大東	水	教育施設と職業訓練校に浄水器を設置	ネパール	2,932	6,515
3	大阪梅田	教育	知的障害児および家族をスポーツ観戦に招待	日本	2,010	4,020
4	大阪船場	災害復興	被災者の自立を支援する協力団体に事務機器を寄贈	日本	4,922	9,803
5	高槻東	ボランティア奉仕	高齢者の為の舞台(芝居や踊り)を企画実施	日本	5,883	22,221
6	東大阪東	地域社会の発展	知的・身体障害者施設にリハビリ器具や備品を寄贈	日本	2,159	4,317
7	守口イブニング	教育	公立幼稚園に簡易テントを寄贈	日本	2,304	4,608
8	茨木西	教育	知的・身体障害者支援校にスポーツ用品と音響機器の寄贈	日本	1,982	3,964
9	池田くれは	地域社会の発展	母子家庭の親子を遊園地に招待	日本	5,883	11,770
10	大阪淀川	保健	スラム地区の診療所に医薬品を提供	バングラデシュ	4,219	9,375
11	門真	教育	小中学生対象のスポーツ教室開催	日本	4,412	8,824
12	東大阪みどり	水	山岳地帯の小学校に浄水器とスポーツ用品の寄贈	タイ	3,236	9,219
13	大阪南	地域社会の発展	高齢者の為のホームシアターに備品寄贈と広報用パンフレット作成	日本	5,781	11,561
14	豊中千里	ボランティア奉仕	貧困住民に健康師団を実施、医薬品の提供と共に公衆衛生の啓発活動	カンボジア	2,808	5,616
15	東大阪中央	教育	スラム地区の小学校に教育用資材と手洗い場およびトイレを設置	フィリピン	2,813	6,250
16	東大阪	水	孤児を収容する子供村に浄水器を設置	ベトナム	2,005	4,010
17	大阪柏原	教育	養護施設の児童をプールに招待	日本	2,925	5,849
18	大阪大手前	災害復興	被災者用運動施設を改修し、スポーツ機材を寄贈	日本	2,194	4,874
19	箕面	教育	児童擁護施設に楽器を寄贈	日本	2,030	4,510
20	豊中	地域社会の発展	認知症の理解と取り組みについて啓発講座を実施	日本	1,991	4,978
21	吹田	水	貧村に井戸とトイレの設置	ミャンマー	5,029	11,175
22	大阪北梅田	教育	知的・身障者特別支援学校に教育用タブレット端末機を寄贈	日本	2,162	4,803
23	大阪中之島	保健	公立病院に医療用資機材を寄贈	ベトナム	2,119	4,238
24	吹田西	教育	小学校に運動用品を寄贈	日本	1,985	4,412
25	大阪うつぼ	保健	巡回診療活動のための医療物資搬送用牽引車を寄贈	スーダン	3,920	7,840
26	八尾中央	災害復興	大震災被災者に震災学習テキストを提供	日本	1,961	4,064
27	守口	ボランティア奉仕	中高生対象交通安全講習会の実施と啓発	日本	2,007	4,458
28	大阪南西	教育	保育園に教育的遊具の提供	日本	1,965	4,367
29	交野	ボランティア奉仕	市民と共に植樹活動	日本	5,295	11,928
30	大阪西	ボランティア奉仕	地元民と共にマングローブ林の植樹	フィリピン	2,955	5,910
31	吹田江坂	ボランティア奉仕	高齢者対象に医療・介護・福祉についての相談会開催	日本	4,412	9,804
32	大阪咲洲	教育	小学校の改築と什器の寄贈	フィリピン	6,569	20,000
33	大阪西南	保健	小学校にトイレと洗面所を設置	フィリピン	3,824	8,684
34	八尾	地域社会の発展	車椅子バスケットボール親善交流会の開催	日本	5,797	11,593
35	大阪東南	災害復興	被災高等学校にユニフォームを寄贈	日本	4,320	8,638
36	くずは	地域社会の発展	小学校へ防災対策用担架を寄贈	日本	2,740	5,479
37	大阪東	教育	大学生に奨学金を提供	ベトナム	3,000	6,000
38	地区	災害支援	被災地の幼児や奨学生に備品や遊具を寄贈	日本	13,977	25,434
総合計					142,409	329,614

ガバナー補佐が選ぶ 魅力ある奉仕活動

IM第7組 ガバナー補佐 矢田勝利

(大阪南西RC)

大阪フレンドRC 「普通救命AED講習会」

今年、前半期での奉仕活動として、社会奉仕事業の「普通救命AED講習会」を挙げさせていただきます。当クラブでの「普通救命AED講習会」は、6回目になります。大阪市中央消防署・大阪市消防振興協会様のご指導のもと、命を守る救命救急活動が出来るように、AEDを使用さ

せて頂き、心肺蘇生の方法を伝授して頂きました。何しろ119番してから、救急車が来るまで平均8分はかかります。この時間に心肺蘇生が出来る事が、脳へのダメージを最小限に抑える事が可能です。何度講習を受けても忘れませんが、継続は力と思いつけたいと思います。



大阪御堂筋本町RC 「職業奉仕活動」

特徴ある活動としては、医学部志望の高校生を対象とした「病院見学会」と「スギ花粉を考える」があります。

病院見学会は毎年春休みの時期に開催し、今年で14回目の継続事業となります。

当日は病棟や手術場の見学などのあと、会員医師が医師としての心構えや問題点を話し、医師をめざす高校生に医学の道が適しているか否かを考えてもらいます。これをきっかけに良い医師になってもらいたいと思っています。



大阪南RC 「高齢者支援活動」

去る10月10日、大阪市阿倍野区にある「よってサロン」に於いて、大阪宅老所・グループハウス連絡会に対し、ホームシアターセット等の寄贈を行いました。この寄贈は地区補助金(DG)を活用したもので、連絡会の皆様が心待ちにしていたものです。

式典後、寄贈品であるホームシアターで映画を流し、連絡会役員の皆様、サロン職員や利用者、当クラブからの参加者で懇親を深めました。この寄贈品が、地域高齢者のコミュニティー活性化に大いに活躍することを祈念しています。



大阪難波RC 「職業奉仕委員会クラブフォーラム『自衛隊伊丹駐屯地』見学」

10月23日例会において自衛隊幹部の方より「極東情勢と我が国の防衛」について卓話をしていただき、引き続き伊丹駐屯地の見学に行きました。基地内では広報担当の係官の案内で、展示されている戦車や現在も活躍中の74式の戦車等を見学。会員の中には子供に戻って戦車の上に登り、は

しゃぐ一幕もありました。

その後、音楽隊の練習場へ招かれ、心に響く演奏曲を体感しました。集団自衛権の問題や、尖閣諸島の問題など我が国を取り巻く厳しい安全保障環境に関しいろいろ教えていただき、自衛隊の皆様の実りの多い職業奉仕を体験できました。



大阪なにわRC 「ロータリアンの汗で子供達に笑顔と希望を！」

社会奉仕月間にあわせ、なにわRCでは西成の山王子供センターにたこ焼き器を贈呈しました。

センターの子供達はそのたこ焼き器を使って下級生にたこ焼きの焼き方を教え、教わった子供達は年6回開催される「子供祭り」の中で地域の人達にたこ焼きを売り、その売

上で自分達の施設に運営費として回し、おやつや文房具を買ったりしています。

そしてなにわRCで集めた古着、日用品も彼等はその祭りの中で販売し、やはり運営費に充たされていました。センターでは小さい時から子供達に社会性を植え付ける為に地域一丸となって子供達を見守っていました。



大阪南西RC 「西成の子ども子育て支援」

当クラブは毎年地区補助金を活用して、西成区内の高齢者介護施設、公共施設、子ども施設等に支援活動を行っております。

今年度は玉出西保育園に和久洋三さんの積木を寄贈しました。この積木は精密でバランス良く作られているの

で、人が出入りできるドームやトンネル、道路、街など子供達の創造力が無限に広がり、又皆で力を合わせて大きな物を作る喜びを知りながら、木のぬくもりを感じる中で物の形とその仕組みを学ぶ事ができる、という事で園と子供達が以前から希望していたそうです。



大阪西南RC 「少年少女ニコニコキャンプ」

地区独自の青少年奉仕活動として毎年行う首記の行事を、今年は大阪西南RCと大阪西南RACがホストクラブを務め、昨年8月1～3日に大阪府立青少年海洋センターで開催。「夏の思い出 海から始まる！仲間との絆！」をテーマに、小学4～

6年生65人を預かり、ロータリアン、ロータアクターなど138人が参加して実施しました。

子供達が、自主性、友情、連帯、そして心の豊かさを体験し、同時にロータアクター達がリーダーシップを学ぶ貴重な機会となりました。



大阪船場RC 「今年度の奉仕活動」

大阪船場ロータリークラブでは、今年度からバリ島就学困難児童支援活動に取り組んでいます。バリ島タマン・ロータリークラブの協力を得て、2014年9月には岡本国際奉仕委員長はじめ、清水直前会長、塩尻直前幹事、中村元青少年

委員長、林会計、溝畑国際奉仕委員の6名が現地を訪れ、学校訪問も行い交流を深めてまいりました。

また当クラブは澤田会長エレクトの長年に渡るヴェヌアツ共和国への歯科医療奉仕活動にも継続的に支援をしております。



大阪心斎橋RC 「青色防犯パトロール」

平成19年当時、大阪府下では自治体や防犯協会など各種団体が青色防犯パトロール活動を行っていましたが、大阪市中央区では実施されていませんでした。そこで当クラブは、ロータリーの社会奉仕活動の理念「地域社会のニーズに適した、行動する活動」に青色防犯パト

ロールが良いのではと考え、平成21年7月から実施を始めました。

現在も毎週1回、例会終了後などに登録車両に会員2~3名が乗り込みパトロールを行っています。パトロールを通して会員自身の地域への理解や防犯意識を深め、大変有意義なものとなっています。



大阪うつぼRC 「東日本大震災復興支援」

当クラブでは、東日本大震災復興支援を、主に閑上地区を中心に行ってきました。一方的な若しくは時宜を逃した支援とは一線を画し、現地の皆様が心身共に充足した生活を取り戻すために本当に必要な支援を、適切な時期に行うことを目

的として、クラブ独自の基金を設けて様々な支援を続けています。

今年も復興状況と今後必要とされる支援の調査の為、堤会長他数名が現地を訪問し、復興祭のお神輿を現地の皆さんと一緒に担ぎました。



IM第8組 ガバナー補佐 川上善司

(大阪平野RC)

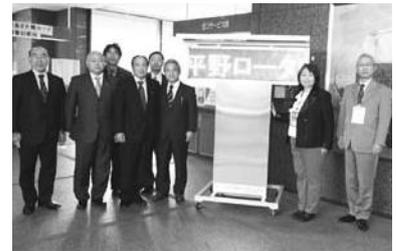
大阪平野RC 「ソーラー電源式LED表示灯」

大阪平野ロータリークラブは、創立40周年を迎え、40周年記念事業の一環として"地域に輝きを"考え、平野区役所に"ソーラー電源式LED表示灯"を寄贈しました。

平野区政40周年でもあり、区民生活に役に立ち、そして有事の際、

電気が通じない状態になった時の情報伝達用としても大変役に立つと思います。

今後も45・50周年に向けて価値のある社会奉仕・国際奉仕活動に取り組み、更なる魅力あるクラブになるよう努めて参ります。



大阪イブニングRC 「平野環濠跡地清掃奉仕活動」

10月18日、都市景観資源として指定され、大阪市の史跡である平野環濠跡を保存し、景観を保護する目的で草刈り清掃活動を実施しました。当クラブの社会奉仕活動恒例行事となって今年で10回目、当初50人程で始まった活動でしたが、徐々に地域に根付き、今年

の参加者は3倍強にもなりました。平野区長を始め天王寺学館高校や平野郵便局長会、紙再生工房、近隣住民の方々などが参加されました。午後には、これも恒例となった紙再生工房の皆さんとのふれあいボーリング大会が行われ、楽しいひと時を過ごしました。



大阪城南RC 「青根ヶ峰植林事業」

大阪城南RCクラブでは2009年に、40周年の記念事業として奈良県の「大和ふれあいの森」第1号の認定をいただき、吉野の青根ヶ峰の山林に桜他広葉樹を500本の植樹をおこないました。

その後も下草狩りや鹿による食

害や枯死による植樹等を森林管理組合にお願いしてきました。3年の契約期間の満了になりましたので引き続きお願いすると共に視察を行いました。

早く大きくなって、桜が満開になることを期待しています。



大阪咲洲RC 「フィリピン、カラウイサン小学校支援」

昨年度シスタークラブ締結を記念して、フィリピン、セブ・マクタン島、カラウイサン小学校2クラスのリノベーション及び教育施設の充実のためミニ図書館等を贈呈致しました。

このプロジェクトには地区補助金

と親クラブである大阪帝塚山ロータリークラブとの共同事業として実施しました。

1月の贈呈式には泉ガバナーも出席、また地元ラプラプ市のラダザ市長も来られ、小学校の児童と共に盛大に祝いました。



大阪天王寺RC 「ボーイスカウトとの合同清掃奉仕活動」

当クラブでは、毎年11月にボーイスカウト大阪第166団と合同で清掃奉仕活動を実施しています。

22回目を迎えた今回は、ロータリアンと家族、青少年交換学生、ボーイスカウト総勢47名が参加し、阿倍野筋・松虫通を經由して桃ヶ

池公園まで歩きながら道中のゴミを拾い、桃ヶ池公園でも清掃奉仕を行いました。子供達にとってこの活動が、ゴミのポイ捨てをしないマナーやひとの為に進んで奉仕する素養を身に付けるきっかけになればと願っています。



大阪帝塚山RC 「フィリピンの小学校への教室改築事業」

この度、咲州RC様ご指導のもと地区補助金を申請、比国・マクタン島カラウィザン小学校の教室2室トイレ2ヶ所を改築、図書館備品等を寄贈いたしました。当校は2部制生徒1,500名と過密で校舎が手狭であったため、マクタンRCの方々、子供たちとご父兄、地域の方々に、大変感謝され寄

贈式を終えることが出来ました。又、泉Gには過酷な日程で式典へご出席いただき、本当にありがとうございました。

今回の奉仕活動を通じ、マクタン、咲州、帝塚山と3クラブの親睦を深め、今後も奉仕活動を通じ、努力をする約束をして解散いたしました。



大阪東南RC 「野球教室『チャレンジ!野球好きの子どもたち♪』」

障がいのある子ども達が野球を通じ、触れ合い、楽しみながらコミュニケーションを図ることを目的とし、公益社団法人子どもの発達科学研究所と当クラブが共催、久保康生氏、藪恵壹氏、三浦秀明氏を講師として尼崎市立橘公園軟式野球

場にて野球教室を行いました。

子ども達は、自分が野球なんてできるわけがないと思っていたようですが、終わる頃には、野球っぽく出来るようになり、自信を持って笑顔で帰って下さいました。参加総数ボランティアを含む150名。



大阪アーバンRC 「冷蔵庫とパソコンの寄贈」

新世代奉仕委員会の奉仕活動として「NPO法人西淀川子どもセンター」に約600リットルの容量の冷蔵庫を、社会奉仕委員会の奉仕活動として「性暴力救援センター・大阪」にパソコン1台を寄贈いたしました。

その後、NPO法人西淀川子どもセンターは、「子ども・若者を育成支援する活動に取り組み、顕著な功績があった団体」として、内閣府から表彰されました。

今後は、寄贈に留まらない奉仕活動を目指していく予定です。



大阪みおつくしRC 「音楽や踊りを通じて地域に広がりのある活動で貢献を」

当クラブのウクレレ&フラ同好会は、昨年はフェスティバルホールで日頃の活動成果を披露させて頂く機会もあり積極的に活動に取り組んでいます。ハワイアンといえば日本では昭和30年代頃を中心にヒットしたジャンルで現在もフラを含めシニアから若

者まで幅広い世代に人気です。

チャリティコンサートや各施設訪問を企画展開し、また他クラブの会員の方々とも一緒に音楽や踊りを通じて多くの人と親睦交流を深め、地域に広がりのある活動で貢献をしていきたいと思ひます。



コーディネーターニュース

ロータリーの戦略計画は、クラブの活性化のため! ～衛星クラブのご紹介～

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐

都 筑 文 男

(塩尻RC)

去る2月5日、北清治、杉谷卓紀RI理事主催にて「国際ロータリー・日本ロータリーチーム会議」が開催されました。地域別会員増強計画プロジェクトリーダー辰野克彦様をはじめ各ゾーンのロータリーコーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)、及びその補佐、恒久基金/大口寄付アドバイザー (EMGA)、研修リーダーが一同に会し日本ロータリーチームメンバーの地区及びクラブへの支援についてディスカッションをしました。私なりにまとめましたのでご報告致します。

- ロータリー戦略計画は会員増強だけが目標の様に間違っ理解されている
- ロータリー戦略計画はクラブの活性化及び強化の指針であり強いクラブ作りに不可欠である
- RC、RPIC、RRFC、EMGA等の認知度が低く、もっと各地区がコーディネーター、アドバイザーを積極的に活用してほしい(会員増強セミナー、会員研修セミナー、PETS、地区研修・協議会等へ)
- 各リーダーが任期1年の弊害を排除し、地区もクラブも3～5年の戦略計画(長期の活動計画)を作成してほしい(3～5年後のクラブのビジョンを全員で描く)
- クラブの戦略計画の立案や遂行には、直前会長、会長、会長エレクト、会長ノミニの連携が重要であり、これによりクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)も推進できる
- 地区に「戦略計画委員会」を設置し、また、この委員会がクラブの戦略計画委員会(仮称)または、研修委員会をサポートし、クラブの活性化を援助して欲しい
- Eクラブや衛星クラブの設立により会員増強を推進してほしい

これらを参考に地区やクラブに合った戦略計画を立案していただき更に活気のある楽しいロータリークラブにしましょう。

ここで衛星クラブについてご紹介致します。

2013年規定審議会制定案13-32にて採択された新しいクラブの形です。

2013年手続要覧(4ページ)には以下のように掲載されています。「ロータリー衛星クラブ(Rotary Satellite Clubs)は、いわば「クラブの中にあるクラブ」(潜在的クラブ)である。衛星クラブの会員は、そのスポンサークラブの会員でもある。衛星クラブは、スポンサークラブとは別に例会を開くが、通常のロータリークラブの規則に則って運営されなければならない。」

衛星クラブは、新しいロータリークラブを立ち上げたいが、創立会員候補を20名すぐに集めるのは困難なため、少人数(最低8名)でスタートした後、時間をかけて通常のロータリークラブへと育てたいという時に作ります。そのため例会時間や年会費など入会のハードルを低く設定でき若い会員候補の入会が促進できます。

衛星クラブ会員は、通常のロータリアンと同等の義務を負いまた、権利も与えられています。会員数が20名を超えても「加盟認証」を必ずしも受けなければならないということではなく、この形態でクラブを運営できる期間にも制限はありません。

現在、世界で113クラブ(3月10日現在)が誕生し、日本の第1号は東京多摩RCをホストに2014年6月6日認可された「東京多摩せいせき衛星クラブ」(会員数18名、3月10日現在)です。

会員増強に衛星クラブやEクラブの結成もご検討ください。

米山奨学委員会／ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2015年 1月末 全国寄付金合計額	1,029,777,136円	(前年度比3,020万円増)
第2660地区寄付金合計額	69,341,150円	(前年度比10.04%増)
全国寄付合計トップ10		
1. 第2650地区	75,245,484円	6. 第2770地区 55,189,417円
2. 第2660地区	69,341,150円	7. 第2690地区 44,418,890円
3. 第2750地区	58,736,070円	8. 第2580地区 40,203,982円
4. 第2590地区	55,867,940円	9. 第2780地区 37,911,500円
5. 第2760地区	55,737,070円	10. 第2820地区 36,663,000円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年1月)。

氏名	回数	クラブ名
石谷 隆子	3回目	守口RC
木下恵美子	1回目	大阪イブニングRC
安達 昌弘	3回目	大阪中之島RC
早瀬 道圓	3回目	大阪中之島RC

氏名	回数	クラブ名
小林 博隆	2回目	大阪梅田RC
岡山 晃三	2回目	大阪梅田RC
森 康次	4回目	大阪梅田RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年1月)。

クラブ名	回数
大阪梅田RC	36回目

クラブ名	回数
枚方RC	29回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年1月)。

氏名	クラブ名
木下恵美子	大阪イブニングRC
嶽下 勇治	大阪中之島RC

氏名	クラブ名
寺川 博之	大阪梅田RC

氏名	クラブ名
川口 保	大阪梅田RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年1月)。

氏名	回数	クラブ名
山本 高司	2回目	茨木西RC
小路 三郎	3回目	茨木西RC
三好 庸隆	1回目	大阪梅田RC

氏名	回数	クラブ名
内海閑一郎	3回目	大阪梅田RC
野口 秀夫	1回目	大阪梅田RC
永井 正美	3回目	大阪城南RC

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2015年1月)。

氏名	クラブ名
下岡陽一郎	大阪中之島RC

氏名	クラブ名
辻 義光	大阪中之島RC

2015年 2月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 1 組	池田	36	35	2	2	3	-1	2	74.23	68.18	
	池田くれは	28	31	3	4	1	3	4	88.08	82.58	
	箕面	28	29	3	1	0	1	4	75.15	70.43	
	箕面千里中央	23	24	0	1	0	1	4	96.74	95.65	
	豊中	43	44	3	1	0	1	4	85.67	71.97	
	豊中南	27	24	2	0	3	-3	4	69.36	65.79	
	豊中千里	35	38	3	5	2	3	3	86.95	83.89	
	小計	220	225	16	14	9	5		82.31	76.93	
	I M 第 2 組	茨木	26	26	3	1	1	0	3	88.00	78.30
		茨木東	41	40	4	0	1	-1	4	72.46	66.94
茨木西		27	27	6	0	0	0	3	86.42	76.19	
千里		36	35	0	0	1	-1	4	84.29	78.40	
千里メイプル		21	23	3	2	0	2	4	82.14	78.57	
摂津		33	34	1	2	1	1	4	94.43	78.55	
吹田		60	63	10	4	1	3	4	99.55	88.49	
吹田江坂		32	33	2	3	2	1	4	98.44	95.31	
吹田西		47	47	2	0	0	0	4	100.00	91.49	
高槻		45	47	6	4	2	2	3	92.06	81.99	
高槻東	38	38	2	0	0	0	4	97.21	91.70		
高槻西	21	20	0	0	1	-1	4	98.75	83.75		
小計	427	433	39	16	10	6		91.15	82.47		
I M 第 3 組	大東	39	43	0	4	0	4	3	100.00	92.84	
	大東中央	27	28	11	2	1	1	3	78.58	71.36	
	枚方	43	45	0	3	1	2	4	91.07	79.17	
	門真	31	31	5	1	1	0	4	95.83	77.50	
	交野	33	32	1	0	1	-1	4	77.92	69.08	
	香里園	16	18	1	3	1	2	3	98.03	82.10	
	くずは	49	51	0	3	1	2	3	72.10	63.48	
	守口	41	41	4	1	1	0	3	79.34	72.24	
	守口イブニング	27	26	4	0	1	-1	4	71.15	67.31	
	寝屋川	43	43	5	0	0	0	4	91.13	77.09	
四條畷	12	4	0	0	8	-8	2	100.00	100.00		
小計	361	362	31	17	16	1		86.83	77.47		
I M 第 4 組	東大阪	73	74	0	1	0	1	3	86.23	78.92	
	東大阪中央	27	26	0	1	2	-1	3	94.22	88.77	
	東大阪東	60	63	5	4	1	3	4	83.86	65.79	
	東大阪みどり	27	27	1	1	1	0	4	71.30	58.33	
	東大阪西	31	31	0	1	1	0	4	94.47	77.41	
	大阪柏原	31	31	2	0	0	0	3	82.79	78.49	
	大阪ネクスト	18	19	8	1	0	1	4	75.00	64.00	
	八尾	59	57	0	1	3	-2	3	90.05	81.39	
	八尾中央	16	16	0	0	0	0	4	83.24	72.12	
	八尾東	25	27	1	2	0	2	4	75.21	65.31	
小計	367	371	17	12	8	4		83.64	73.05		

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 5 組	大阪中央	46	53	7	7	0	7	4	85.38	72.22
	大阪堂島	31	27	2	0	4	-4	4	84.25	77.77
	大阪北	188	191	0	7	4	3	3	83.30	62.96
	大阪北梅田	50	55	5	7	2	5	4	80.91	73.64
	大阪西	75	80	0	6	1	5	4	88.87	79.57
	大阪大淀	38	37	0	1	2	-1	4	90.71	85.00
	大阪リバーサイド	35	33	6	0	2	-2	4	84.77	73.63
	大阪西北	49	50	0	2	1	1	4	89.59	81.95
	大阪そねざき	42	42	24	3	3	0	3	90.91	83.47
	大阪梅田	20	27	2	8	1	7	4	93.79	86.67
大阪梅田東	34	36	0	4	2	2	4	80.00	72.85	
大阪ユニバーサルシティ	35	34	5	0	1	-1	3	86.46	69.79	
小計	643	665	51	45	23	22		86.58	76.63	
I M 第 6 組	大阪	261	273	3	19	7	12	4	70.61	58.25
	大阪東	119	127	0	10	2	8	4	95.63	77.66
	大阪東淀ちゃやまち	29	29	3	0	0	0	4	72.06	61.77
	大阪城東	42	46	6	5	1	4	4	82.62	75.02
	大阪中之島	27	29	1	3	1	2	4	81.89	76.72
	大阪大手前	34	36	5	3	1	2	4	88.33	77.75
	大阪城北	43	51	3	8	0	8	3	91.33	77.60
	大阪天満橋	62	62	0	2	2	0	4	84.05	76.52
	大阪鶴見	30	33	2	3	0	3	4	79.67	76.42
	大阪淀川	28	31	4	3	0	3	4	90.31	72.57
新大阪	33	32	1	0	1	-1	3	88.54	85.42	
小計	708	749	28	56	15	41		84.09	74.15	
I M 第 7 組	大阪フレンド	26	26	3	1	1	0	3	77.33	54.67
	大阪御堂筋本町	57	56	2	1	2	-1	4	86.63	74.76
	大阪南	152	165	0	15	2	13	4	84.70	73.95
	大阪難波	53	51	0	0	2	-2	4	91.85	80.98
	大阪なにわ	24	25	3	2	1	1	4	88.62	79.29
	大阪南西	14	14	3	0	0	0	3	84.19	78.85
	大阪西南	96	100	24	6	2	4	3	94.78	72.33
	大阪船場	40	40	2	0	0	0	4	96.50	86.00
	大阪心斎橋	38	37	0	1	2	-1	4	97.97	83.94
	大阪うつば	33	35	3	2	0	2	4	87.04	79.18
小計	533	549	40	28	12	16		88.96	76.40	
I M 第 8 組	大阪平野	31	38	3	7	0	7	3	98.17	92.69
	大阪イブニング	12	12	2	0	0	0	4	93.75	77.08
	大阪城南	50	50	0	1	1	0	4	98.84	90.87
	大阪咲洲	17	17	1	1	1	0	3	80.39	68.62
	大阪天王寺	55	59	0	4	0	4	4	87.51	78.37
	大阪帝塚山	51	47	4	0	4	-4	3	91.96	89.32
	大阪東南	48	45	0	0	3	-3	4	95.56	61.16
	大阪アーバン	26	28	7	2	0	2	3	86.67	85.55
	大阪みおつくし	30	26	15	1	5	-4	3	57.68	53.84
	小計	320	322	32	16	14	2		87.84	77.50

合 計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率

文庫通信 (330号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約23,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- 「人生は8合目からが面白い」 田部井淳子 2014 5p (D.2600地区大会報告書)
- 「これからのロータリー」 千 玄室 2014 4p (D.2650地区大会記念誌)
- 「ロボットの奉仕」 松野文俊 2014 11p (D.2650地区大会記念誌)
- 「日本の進路と誇りある国づくり」 櫻井よしこ 2014 2p (D.2660地区大会記録書)
- 「これからの日本に対する期待」 竹中平蔵 2014 6p (D.2680地区大会記録誌)
- 「ロータリーの存在意義」 深川純一 2014 9p (D.2760地区大会記録誌)
- 「光圈伝について」 冲方 丁 2014 9p (D.2820地区大会記録誌)
- 「人生の金メダル」 齋藤 仁 2013 7p (D.2830地区大会記録誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

岡 卓 爾 会員 (豊中千里RC)

2015年1月4日 逝去 (享年75歳)

会長、幹事、理事、
会員増強・職業分類/会員選考委員長、
広報・雑誌委員長、青少年奉仕委員長

米山功労者 (マルチプル)
ポール・ハリス・フェロー

前 田 暁 信 会員 (摂津RC)

2015年2月25日 逝去 (享年76歳)

会長、理事、
クラブ奉仕委員長、会員増強委員長、
国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長

米山功労者 (マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

田 中 義 矩 会員 (大阪東南RC)

2015年2月20日 逝去 (享年86歳)

会長、理事、
ロータリー情報委員長、会員選考委員長

米山功労者 (マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■訂正

月信3月号 「IM4組報告」 開催日時 17日(土) → 15日(土)

■ホームページアドレス変更

交野ロータリークラブ 新アドレス <http://katanorc.sakura.ne.jp>

香里園ロータリークラブ 新アドレス <http://korienrc.sakura.ne.jp>

■年会費・ビジターフィー変更

大阪大手前ロータリークラブ

年会費 310,000円 (7月から) ビジターフィー 4,800円 (1月から)

■ビジターフィー変更

香里園ロータリークラブ ビジターフィー 2,500円 (4月から)

■事務局移転

茨木ロータリークラブ

〒567-0081 大阪府茨木市上中条1丁目9番14号 サンピア芳泉201号室

※電話、FAX、E-mailは変更ありません

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 泉 博朗 (大阪帝塚山RC)
- 地区代表幹事 川上 富清 (大阪帝塚山RC)
- 地区副代表幹事 新井 文三 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 澤田 正實 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 渡邊 純一 (大阪帝塚山RC)
- 事務局長 栗正 久美

2014-2015年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	泉	博朗
地区代表幹事	川上	富清
地区副代表幹事	新井	文三
事務局長	栗正	久美
事務局員	井上	望美
	加茂	春日
	船橋	美紗子
	杉本	亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

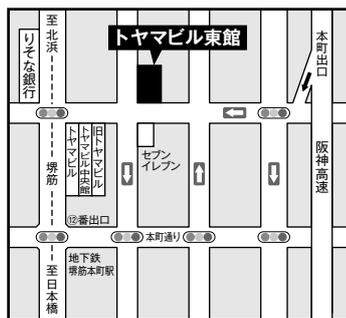
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー第 2660 地区
全 82 クラブ共同奉仕プロジェクト

ロータリーフェスティバル

Rotary College

新たなロータリー像にチャレンジ

各種フォーラム
ロータリーを広く、深く学ぶ
ロータリー学習塾

for 中之島まつり

5月3日～5日、中之島まつり会場で開催

ロータリー PLAZA

82 クラブ共同奉仕事業

9:00～10:00 ロータリアンによる大行進パレード

ロータリー愛のパレード

11:00～12:00 キッズダンスフェスティバル

Kids Dance Festival

15:00～17:00 危険ドラッグ撲滅公開セミナー

危険ドラッグ撲滅サミット

18:00～20:00 チャリティー募金コンサート

チャリティーコンサート

2015年2月14日現在、イベントタイトル、時間配分につきましては未確定です。

とき 2015年 5月 5日(火) 時間 9:00～20:00 場所 大阪市中央公会堂

Light Up Rotary, Light Up Osaka
考えよう子供たちの未来を

加藤 ヒロユキ

水谷 修
撮影 疋田千里

SO.ON project





国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp